

25 岡崎総第 3 - 1 0 4 号
平成 2 5 年 8 月 2 1 日

関係機関の長 殿
関 係 各 位

大学共同利用機関法人自然科学研究機構
生理学研究所長 井 本 敬 二[公印省略]

大学共同利用機関法人自然科学研究機構岡崎統合バイオサイエンスセンター
教授の公募について（依頼）

大学共同利用機関法人自然科学研究機構岡崎統合バイオサイエンスセンターでは、この
たび下記の要領で教授を公募しますので、適任者の推薦、希望者への周知についてよろし
くお願いします。

記

1. 公募職種及び人数 教授 1 名
2. 任期 任期なし
3. 応募資格 博士の学位を有するか、それに相当する研究業績を有する者
4. 研究内容

岡崎統合バイオサイエンスセンターは、生理学研究所、基礎生物学研究所及び分子
科学研究所が共同してバイオサイエンスの最先端の基礎的研究を展開することを目的
とする 3 研究所の共通研究施設で、岡崎統合バイオサイエンスセンターに属する職員
は上記いずれかの研究所と連携を密にしつつ研究を進めています。平成 2 5 年 4 月に
組織改編を行い、「バイオセンシング研究領域」「生命動秩序形成研究領域」「生命時
空間設計研究領域」で構成されています。

本公募では、上記いずれかの研究領域に属し、生命システムのダイナミズムを統合
的に理解するために、分子を基盤に多次元的に研究を推進する研究者を求めます。本
教授には、ヒトのからだと脳の働きの解明を目指している生理学研究所の教授を兼務
していただきます。

5. 教育内容
総合研究大学院大学生命科学研究科生理科学専攻の担当
6. 就任時期
決定後できる限り早期の着任を希望します。
7. 公募締切
平成 2 5 年 1 0 月 3 1 日（水）（必着）

8. 提出書類

- (1) 推薦書（同封様式）
 - (2) 略歴書（同封様式）
 - (3) 業績目録（別紙1により作成のこと。特許があればそれも含めてよい。）
 - (4) 主要論文の別刷又はコピー 10編以内 各2部
 - (5) 現在までの研究概要と着任後の抱負
（和文の場合：1,500字程度、英文の場合：600語程度）
 - (6) その他参考資料（別紙2を参考にして作成のこと。）
- ※ 提出書類の返却は原則としていたしません。

9. 送付先及び問い合わせ先

(1) 送付先

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38番地
大学共同利用機関法人 自然科学研究機構
岡崎統合事務センター 総務部総務課人事係
「岡崎統合バイオサイエンスセンター教授 応募書類在中」と朱書きし、
簡易書留で送付すること。

(2) 問い合わせ先

（統合バイオサイエンスセンターについて）
大学共同利用機関法人自然科学研究機構
岡崎統合バイオサイエンスセンター 教授 富永真琴
電話：0564-59-5286
e-mail: tominaga@nips.ac.jp

（給与等処遇に関することを含む）
大学共同利用機関法人自然科学研究機構
岡崎統合事務センター 総務部総務課人事係
電話：0564-55-7113
ホームページ：<http://www.nips.ac.jp/>

10. 男女共同参画

- (1) 生理学研究所は、男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画の推進に取り組んでいます。
- (2) 生理学研究所は業績の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。
- (3) 産前産後休暇・育児休業又は介護休業を取得した場合は、履歴書等にその期間を明記していただければ、それを考慮します。

11. その他

外国籍研究者の応募も歓迎します。

推 薦 書

下記のとおり、岡崎統合バイオサイエンスセンター教授の候補者を推薦します。

記

1 被推薦者氏名及び現職

氏 名

現 職

2 推薦理由（記入欄が足りない場合は、適宜、用紙を添付してください。）

平成 年 月 日

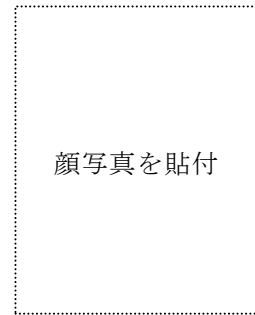
推薦者職・氏名

印

岡崎統合バイオサイエンスセンター 教授候補者 略歴書

平成 年 月 日 現在

応募研究領域		
応募の職		
ふりがな 氏名 (旧氏名)		
生年月日		年 月 日 (歳)
学位	種類	(年 月)
	授与機関	



修学期間	学歴事項
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
在職期間	職歴事項
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
従事期間	職歴以外の研究又は教育歴事項
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	

従 事 期 間	その他学会活動等に関する事項
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	

現 在 の 所 属 先		
所 属 先 の 住 所		〒
所属の連絡先番号	電話番号	
	F A X	
	e - mail	

自 宅 の 現 住 所		〒
自宅の連絡先番号	電話番号	
	F A X	
	e - mail	

その他参考事項

別 紙 1

〔業績目録の様式〕

- 1 A 4 版用紙を用い、A) 原著論文、B) 総説及び著書の順で記載してください。
- 2 個々の論文、著書については、①著者名（共著者を含め印刷物どおり）、②発表年、③題名、④誌名、⑤巻・頁、(⑥発行所：著書の場合) の順で、発表順に番号を付けて記載してください。

〔記入例〕

A) 原著論文

1. Neher E & Sakmann B (1976)
Single-channel currents recorded from membrane of denervated frog muscle fibers.
Nature 260 : 779-802

B) 総説及び著書

1. 日本太郎 (1990)
聴覚の生理的基礎 勝木編 感覚の生理学
P. 51-70 岡崎書院

別 紙 2

[その他参考資料の様式]

- A4版用紙を用い、①国際学会及び国際シンポジウムへの招待講演、②国際共同研究の実績、③競争的資金からの研究費の獲得状況(最近の5～10年)、④特許出願・取得状況、⑤その他の順で記載してください。

[記入例]

①国際学会及び国際シンポジウムへの招待講演

1. 生理太郎 (2000, 3)

Cortical dynamics and neural mechanisms of object recognition

The 26th SEIRIKEN International Symposium, "Neural Mechanisms of Visual Perception and Cognition", Okazaki, Japan (invited speaker)

②国際共同研究の実績

1. Human Frontier Science Grant, Research Grant RG-77/95

研究テーマ: Visual pattern recognition by primate neuronal networks

共同研究者: 生理太郎, Darwin C, Yang J

(代表者がある場合は下線を引いて下さい)

研究期間: 1995, 6 - 1998, 5

③競争的資金からの研究費の獲得状況

1. 戦略的基礎研究推進事業 (科学技術振興事業団)

研究テーマ: 体性感覚における視床一大脳皮質機能連関 (研究代表者)

期間: 1996, 4 - 2000, 3

研究費総額: 230,000,000 円

④特許出願・取得リスト

1. 生理太郎, 薬理次郎

名称 「腎疾患治療剤のスクリーニング法」

出願番号 2003-999999x

国際出願番号 PCT/JP02/99999x (国際公開番号 WO-2003/999999x)

出願人 大和大学

出願日 2001年1月1日

⑤その他

1. 1996年 日本生理学会奨励賞

A letter of Recommendation

I would like to recommend the following person for consideration as a candidate for the professor position at Okazaki Institute for Integrative Bioscience.

1) Applicant's name :

Current position of the applicant:

2) Recommendation (If there is not enough space, you can add the additional sheets.)

Date:

Name of Recommender:

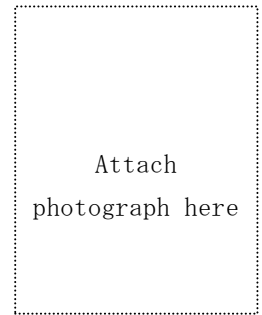
Position of Recommender:

Recommender's Signature:

Okazaki Institute for Integrative Bioscience, Candidate for the Professor Position, Academic Curriculum Vitae

Date of application

Application Field		
Position		
Full Name		
Date of birth		(Age)
Academic Degree	Field	(Date obtained)
	Institute	



Period of study (yy/mm)	Educational Background (Institute/Discipline)
From to	
From to	
From to	
From to	
Period of employment (yy/mm)	Employment Record -Business & Teaching Experience-
From to	
From to	
From to	
From to	
From to	
From to	
From to	
From to	
From to	
Dates (yy/mm)	Visiting positions
From to	
From to	
From to	
From to	

Dates (yy/mm)	Other Professional Services
From to	
From to	
From to	
From to	

Present Job

Name of Organization		
Office Address		
Correspondence	Phone	
	F A X	
	e - mail	

Home	Address	
	Phone	
	F A X	
	e - mail	

Description of Other References

Accompanying sheet 1

[List of Publication]

- 1 Printed on A4 size paper. Divided into sub-sections:
 - A) Original Article, B) Review or Book
- 2 List of publications has to be numbered; order from earliest to current. Do not indicate papers that have not been accepted.

Examples:

A) Original Article

1. Neher E & Sakmann B (1976)
Single-channel currents recorded from membrane of denervated frog muscle fibers.
Nature 260: 779-802

B) Review or Book

1. Seiriken T. (2012)
Patch-clamp techniques: General remarks. in Patch-Clamp Techniques: From Beginning to Advanced Protocols (Springer Protocols Handbooks) (Ed. Seiriken T),
Springer Verlag, Japan, pp 43-69. 2012

Accompanying sheet 2

[Other references]

- Printed on A4 size paper. Divided into sub-sections: ①Invited speeches in international conference or symposium, ②International collaboration, ③External Grants (recent 5-10years) , ④Inventions and Patents, ⑤Others

Examples:

- ① Invited speeches in international conference or symposium

1. Seiriken T (2000, 3)

Cortical dynamics and neural mechanisms of object recognition

The 26th SEIRIKEN International Symposium, "Neural Mechanisms of Visual Perception and Cognition", Okazaki, Japan (invited speaker)

- ② International collaboration

1. Human Frontier Science Grant, Research Grant RG-77/95

Theme : Visual pattern recognition by primate neuronal networks

Collaborative Investigation : Seiriken T, Darwin C, Yang J

(Representative person should be underlined)

Period : 1995, 6 - 1998, 5

- ③ Grants

1. Grants-in-Aid for Scientific Research

Theme : Molecular interaction and modal shift of volume-sensor anion channel and mechano-sensor cation channel

Principal Investigator: Seiriken T

Project year : April 1, 2006~March 31, 2010

Budget Amount : ¥ 50,000,000

- ④Inventions and Patents

- ⑤ Others

2. Awards (Please indicate title, organization and year)